

仏ボン・マルシェ ブレスレットの インスタレーション



セルジュ・マンソー制作のブレスレット・フラコン

【パリ】松井孝予通信員】パリ左岸の百貨店ボン・マルシェは18日までに、2階レイディスモードフロアのアパルトマン・ド・モードで、ブレスレットをテーマに変わったインスタレーションを開催している。英仏バイリンガルマガジン『イコノフライ』第5号を記念した企画。

同誌は一つのアクセサリー（ビジュリー、バッグ、靴、小物など）アイテムを、歴史、アルティザン（職人）、アート、フォトなど多様な角度から編集したファティシユなマガジンで、今回の特集はブレスレット。

インスタレーションは同誌と連動し、写真美術館や博物館のように演出。ガブリエル・シャネルの発想を実現し、950個のダイヤモンドを散りばめたブレスレットの制作プロセス、ブレスレットの視点でとらえたシヤクリーン・オナシスとモハメッド・アリの出会いの瞬間、パリのケ・ブランリー美術館のブレスレットの資料などを展示している。第5号を記念し、ブレスレットのイメージを香りにした「アタッシュユ・モア」のフラコン付きブレスレットを同百貨店で8個限定で発売した。